

(3) 監視方向(アングル)の調整

監視方向固定ネジを緩めて、監視したい方向に向けます。監視方向決定後、固定ネジをしっかりと締めます。
※ 監視方向固定ネジは、付属のL型レンチを使用して確実に固定してください。

(4) サンシェードの調整

モニターの上側側面部に大きな映り込みがある場合は、サンシェード固定ネジを緩めて、サンシェードを後方へ調整してください。調整後、サンシェード固定ネジを確実に締めてください。



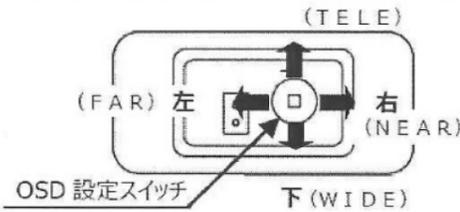
モニター

(5) 画角・フォーカスの調整

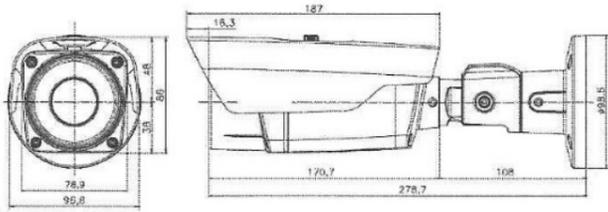
[画角調整] OSD設定スイッチを上下方向に押し、電動で画角を調整できます。

[フォーカス調整]

画角調整後、OSD設定スイッチを離すとその位置でフォーカスが自動で調整されます。
必要に応じて、スイッチの左右方向でフォーカスの微調整を行ってください。



4. 外観図 (mm)



5. 製品の動作異常の確認及び対処

「故障かな?」と思われる場合は、下記の内容を確認してください。
異常が続く場合は必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

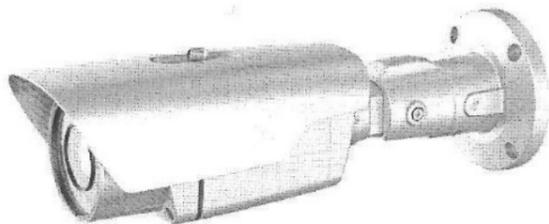
問題点	解決方法
モニタに何も映りません。	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグが正しく接続され、電源が投入されているかを確認してください。 映像信号線が正しく接続されていることを確認してください。
画面が鮮明でないです。	<ul style="list-style-type: none"> 前面ガラスに汚れやほこりがついていませんか? 前面ガラスをきれいな布やブラシで拭いてください。 モニタ状態を調整してください。 画面が明るすぎる場合、カメラの場所や角度を変えてください。
モニタが暗いです。	<ul style="list-style-type: none"> モニタ状態を調整してください。 システム間の終端処理が適切にされていることを確認してください。 規格に適合したアダプタを使用していることを確認してください。 アダプタ出力時、カメラまでの距離が離れすぎている場合、電源供給が足りなくてLEDが弱くなる場合があります。
カメラの動作状態がおかしいです。表面が熱すぎて画面に黒い線が表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> カメラに入力される電圧がカメラの規格電圧を越えていないかどうかを確認してください。
色が正しく出ません。	<ul style="list-style-type: none"> <White balance>を確認してください。 自動irisレンズが使用されていることを確認してください。 レンズコネクタケーブルの接続を確認してください。
画面がちらついたり不安定です。	<ul style="list-style-type: none"> カメラを直射日光や強い光に直接向けないように設置してください。

項目	初期値	値の範囲	説明
レンズ	自動光量調整	-	自動光量調整、電子光量調整から選択します。
AF	-	-	オートフォーカスの設定をします。
- ONEPUSH AF	-	-	OSB ボタンを押すとフォーカスを合わせます。
- INITIAL	-	-	フォーカスを初期化します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
露光	-	-	露光の設定をします。
- 明るさ	11	0~20	明るさを調整します。
- シャッタースピード	オート	-	オート、マニュアル、FLICKER から選択します。
- オート	-	-	シャッタースピードを自動調整します。
- モード	OUTDOOR	-	OUTDOOR: 屋外向けのシャッタースピードに調整 INDOOR: 屋内向けのシャッタースピードに調整 ぼやけ補正: 動きのある被写体がぼやけないようにシャッタースピードを調整
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- マニュアル	-	-	シャッタースピードを手動調整します。
- スピード	1/30	1/30 ~ 1/30000	11個のシャッタースピードから1つ選択します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- FLICKER	-	-	FLICKER は電源周波数 50Hz の地域で照明の点滅周期に伴う映像のちらつきを軽減します。
逆光補正	オフ	-	オフ、ハイライト補正、バックライト補正、WDR から選択します。
デイ&ナイト	AUTO	-	AUTO、AGC、AGC+IR、カラー、モノクロから選択
- AUTO	-	-	自動的にデイ&ナイトの切替を行います。
- IR LED	オン	オン、オフ	オンにすると映像に白飛びが発生する場合に IR LED によって露出補正をします。
- IR LED PWM	15	0~15	IR LED の出力を調整します。値が高いほど出力が高くなります。
- ANTI-SAT	7	0~20	赤外照明の過投光補正のレベルを設定します。値が高いほど補正が強くなります。
- D>N THRES	0.6Lux	0.2~5.0	デイからナイトに移行する照度を設定します。
- N>D THRES	1.5Lux	0.8~6.0	ナイトからデイに移行する照度を設定します。
- 切替待機時間	2SEC	0~10	切替待機時間を設定します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- AGC	-	-	オートゲインコントロールありのデイ&ナイトの切替を行います。
- AGC D>N	1	0~20	デイからナイトに移行するしきい値を設定します。
- AGC N>D	2	1~20	ナイトからデイに移行するしきい値を設定します。
- 切替待機時間	2SEC	1~30	切替待機時間を設定します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- AGC+IR	-	-	オートゲインコントロール+IR ありのデイ&ナイトの切替を行います。
- IR LED	オン	オン、オフ	オンにすると映像に白飛びが発生する場合に露出補正をします。
- ANTI-SAT	7	0~20	赤外照明の過投光補正のレベルを設定します。値が高いほど補正が強くなります。
- AGC D>N	1	0~20	デイからナイトに移行するしきい値を設定します。
- AGC N>D	5	1~20	ナイトからデイに移行するしきい値を設定します。
- 切替待機時間	10SEC	1~30	切替待機時間を設定します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
カラー	-	-	-
- AWB	オート	-	オートホワイトバランス機能。 オート、オート2、ワンプッシュ、マニュアルから選択
- 彩度	10	0~20	彩度を設定します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
デジタルノイズ除去	中	-	オフ、低、中、高
イメージ	-	-	映像の各種設定をします。
- シャープネス	5	0~10	値が高いほど輪郭がはっきりします。
- ガンマ	0.45	0.45~0.75	値が高いほど画面が暗くなります。
- ミラー	オフ	オン、オフ	オンにすると画像が水平方向に反転する
- フリップ	オフ	オン、オフ	オンにすると画像が垂直方向に反転する
- デジタルズーム	1.0X	1.0X ~ 16.0X	デジタルズームの倍率を設定します。
- ACE	オート	-	ACE(Active Contrast Enhancement)機能は、映像の明るさの範囲を圧縮することで、映像のより明るい部分やより暗い部分を見易くする機能です。オート、オフ、低、中、高から選択します。
- 曇り除去	オフ	オン、オフ	ドームバブル等の汚れや傷によって霞んだ映像を補正して見易くする機能です。オン、オフから選択します。
- モード	オート	-	オート、マニュアル
- レベル	低	-	低、中、高
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- シェーディング	オフ	オン、オフ	シェーディング機能は、主に広角撮影時に発生する周辺部減光(映像の四隅が暗く見える現象)を軽減する機能です。
- レベル	100%	0~100	シェーディングの強さを設定します。値が高いほどシェーディングが強くなります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- プライバシー	-	-	プライバシー保護エリアの設定をします。
- BOX	オフ	オン、オフ	オンにするとプライバシー保護エリアが表示されます。
- エリアナンバ	0	0~15	プライバシー保護エリアは最大 16 箇所まで指定することができます。
- エリア表示	オン	オン、オフ	プライバシー保護エリアはエリアナンバごとに表示非表示を設定します。
- 水平位置	8	0~60	ボックスの水平方向の表示位置を設定します。
- 垂直位置	2	0~34	ボックスの垂直方向の表示位置を設定します。
- 水平サイズ	6	0~60	ボックスの水平方向のサイズを設定します。
- 垂直サイズ	6	0~34	ボックスの垂直方向のサイズを設定します。
- Y LEVEL	10	0~20	保護エリアを塗り潰す明るさを 0 ~ 20 の範囲で指定します。
- CB LEVEL	10	0~20	値が高いほど保護エリアの色は青紫系になります。値が低いほど黄緑系になります。
- CR LEVEL	10	0~20	値が高いほど保護エリアの色は赤色系になります。値が低いほど青緑系になります。

項目	初期値	値の範囲	説明
- TRANS	0	0~3	保護エリアの透明度を設定します。値が高いほど透明度が高くなります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- POLYGON	オフ	オン、オフ	オンにするとプライバシー保護エリアが表示されます。
- エリアナンバ	0	0~7	プライバシー保護エリアは最大 8 箇所まで指定することができます。
- エリア表示	オン	オン、オフ	プライバシー保護エリアはエリアナンバごとに表示非表示を設定します。
- POS0-X	80	0~120	ポリゴンの頂点 0 の水平方向の表示位置を設定します。
- POS0-Y	35	0~68	ポリゴンの頂点 0 の垂直方向の表示位置を設定します。
- POS1-X	92	0~120	ポリゴンの頂点 1 の水平方向の表示位置を設定します。
- POS1-Y	35	0~68	ポリゴンの頂点 1 の垂直方向の表示位置を設定します。
- POS2-X	92	0~120	ポリゴンの頂点 2 の水平方向の表示位置を設定します。
- POS2-Y	47	0~68	ポリゴンの頂点 2 の垂直方向の表示位置を設定します。
- POS3-X	80	0~120	ポリゴンの頂点 3 の水平方向の表示位置を設定します。
- POS3-Y	47	0~68	ポリゴンの頂点 3 の垂直方向の表示位置を設定します。
- Y LEVEL	10	0~20	保護エリアを塗り潰す明るさを 0 ~ 20 の範囲で指定します。
- CB LEVEL	10	0~20	値が高いほど保護エリアの色は青紫系になります。値が低いほど黄緑系になります。
- CR LEVEL	10	0~20	値が高いほど保護エリアの色は赤色系になります。値が低いほど青緑系になります。
- TRANS	0	0~3	保護エリアの透明度を設定します。値が高いほど透明度が高くなります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
モーション	オフ	オン、オフ	オンにするとモーション検知の各種設定ができます。
- DET WINDOW	-	-	モーション検知エリアを設定します。
- WINDOW USE	0	0~3	モーション検知エリアは最大 4 箇所まで指定することができます。
- WINDOW ZONE	オン	オン、オフ	オンにするとモーション検知が有効化されます。
- 水平位置	1	0~60	モーション検知エリアの水平方向の表示位置を設定します。
- 垂直位置	1	0~34	モーション検知エリアの垂直方向の表示位置を設定します。
- 水平サイズ	58	0~60	モーション検知エリアの水平方向のサイズを設定します。
- 垂直サイズ	32	0~34	モーション検知エリアの垂直方向のサイズを設定します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- 感度	5	0~10	検出感度を設定します。値が高いほど検出感度が高くなります。
- MOTION OSD	オフ	オン、オフ	オンにするとモーション検知部分を赤枠で表示します。
- TEXT ALARM	オフ	オン、オフ	使用しません。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
システム	-	-	システムの各種設定をします。
- OUTPUT	-	-	映像出力の設定をします。
- フレームレート	1080p 30	-	1080p 60、1080p 30、720p 60、720p 30、1080i 60 から解像度を選択します。
- FREQ	60HZ	-	60HZ、50HZ から選択。50HZ を選択するとフレームレートは 60、30fps から 50、25fps に自動的に変更されます。
- EX-SDI	オン	-	EX-SDI のオンオフを選択します。
- SDI MODE	270M(V1.0)	-	135M(V2.0)、135M+(V2.1)、270M(V1.0)から選択します。
- ANALOG MODE	CVBS	-	CVBS、CVBS / HD.T、CVBS / HD.C、CVBS / HD.A
- 適用	-	-	OSB ボタンを押すとカメラが再起動します。再起動後、映像が映らない場合は同軸ケーブルを再度繋ぎ、映像モードを確認します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
カラーバー	オフ	-	カラーバーの表示非表示を選択します。
言語	JPN	-	言語を選択します。日本語、韓国語、英語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)を選択します。
通信	-	-	-
- カメラ ID	1	0~255	カメラ ID を設定します。
- ボーレート	9600	2400 ~ 115200	ボーレートを入力します。2400、4800、9600、57600、115200 から選択します。
CAM TITLE	-	-	画面上にテキストを表示します。
- LEFT	-	-	文字入力位置を左に移動します。
- RIGHT	-	-	文字入力位置を右に移動します。
- POS	-	-	テキストの表示位置を変更します。
- END	-	-	文字入力を終了します。
TEMP	-	-	現在の温度、湿度の表示と LED 点灯の設定をします。
- 温度	-	-	現在の温度を表示します。
- 湿度	-	-	現在の湿度を表示します。
- LED	-	-	LED の点灯条件を設定します。
- HUMIDITY	20	1~99	GREEN LED と RED LED の点灯条件となる湿度を設定します。
- GREEN LED	オフ	-	オンにして現在の湿度が HUMIDITY を下回っている場合にカメラ上部の LED が点灯します。
- RED LED	オフ	-	オンにして現在の湿度が HUMIDITY を上回っている場合にカメラ上部の LED が点灯します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
- リセット	-	-	すべての設定を初期化します。
- 戻る	-	-	前の画面に戻ります。
終了	-	-	OSD メニューを終了します。

取扱説明書

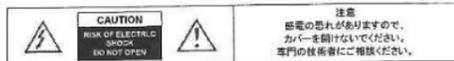
EX-SDI Bullet Camera



製品のインストールや操作の前にこのマニュアルをよくお読みください。

お客様に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。この製品は最高の品質と信頼性を保証する専門的な装置であり、この製品が提供するすべての特徴をよく活用するためにこの取扱説明書を良くお読みください。本製品を正しく、効果的にお使いいただけますようお願いいたします。



注意
感電の恐れがありますので、カバーを開かないでください。専門の技術者に相談ください。

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの電磁気がある可能性を警告するものです。

正三角形の中に感嘆符「！」マークは、重要な操作またはお手入れ（修理）に関するユーザーへの注意事項を示しています。

案内

この製品は、FCC規定の第15項に準じ、クラスAデジタルデバイスの制限に関するテストが行われ、それに適合している製品です。上記の遵守事項に提示された通り、この製品は一般的な環境で動作する場合、電波干渉に対応する保護器具をご提供します。この装置は無線周波数エネルギーを生成、使用、放射します。取扱説明書に従って設置し、使用しない場合は無線通信に有害な障害を発生する場合があります。住宅地での本製品の使用は、有害な電波干渉を引き起こすことがあり、この場合、ユーザーは自分の費用で当該干渉を是正しなければなりません。

警告

製造メーカーにより明確に承認されていない変更又は改造を行った場合、その機器を使用するユーザーの権利が制限される場合があります。

注意 - 電氣的衝撃と火事の危険の防止

- 記載されている電源以外のものを使用しないでください。
- 雨や湿気などに機器を晒さないでください。

商標

この取扱説明書で使用するハードウェア及びソフトウェアのすべての名前は会社の登録商標です。

製品の取り付けは必ず専門の技術者が行うべきであり、当該地域の規定を遵守しなければなりません。

注意事項

- カメラを正しく装着し、最高の画質を実現するため、取り付け前に取扱説明書をよくお読みください。
- いつでも参照できるように本取扱説明書を大切に保管してください。
- 取り付けと修理は専門の技術者により地域の安全規定に従って行わなければなりません。
- 液体や異物が内部に入った場合は、すぐに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。再使用する前に認可された販売者に点検を依頼してください。
- 極端に暑いあるいは寒い場所にカメラを取り付けしないでください。
- 特別な資格がない場合、絶対にカメラを分解しないでください。感電の恐れがありますので、絶対ネジやカバーを取り外さないでください。
- ユーザーが管理することができる内部部品はありません。すべてのメンテナンスは許可された技術者に依頼してください。
- 湿度の高い場所にカメラを設置しないでください。
- 油やガスに露出されやすい場所にカメラを設置しないでください。

- 最高の画質を得るために、常に表面のレンズをきれいに維持してください。指紋の跡が残らないようご注意ください。
- 直射日光や直射日光の反射光に向けてカメラを直接映さないでください。CMOSセンサーが損傷する可能性があります。
- 運送中や取り扱い中に落としたり、外部から衝撃を与えないようご注意ください。
- 濡れた手でカメラを触らないでください。感電の恐れがあります。
- カメラを放射能に晒さないでください。CMOSセンサーに深刻な損傷を与えます。
- 電気と磁気と無線装置がある地域から離れた場所に設置してください。

取扱説明書の責任限度

この取扱説明書はいかなる保証をするものではなく、「ただ」の説明書に過ぎないことを明らかにします。販売可能性および特定の目的に対する適合性に関する保証、第三者の権利の非侵害性について明示であるか黙示であるかを問わず、一切保証しません。この説明書の文書には技術的な不正確さやその他の誤り、または誤植が含まれている場合があります。本書の内容につきましては、改良のため予告なく変更される場合があります。

補償拒否基準

販売者は製品の交換や適当なサービス管理を除いては、下記に提示された場合に限定されない事項については一切の責任を負いません。

- 製品を設置または取り扱うときに発生する直接・間接的な製品に対する損傷や損失。
- 製品の不適切な使用や不注意な操作による身体的なけがや損傷。
- お客様による不当な分解、修理、改造。
- 製品の問題や欠陥を含むいかなる理由や原因により画面に映らないときに生じる不都合やそれにかかわる損傷。
- 第三者の装置に接続されたシステムに起因する不都合や損傷、損失。
- 保存されたデータを含む監視カメラの画像がある理由で公表されたり、監視以外の目的で使用され、画像の対象になった人や団体が私的権利侵害の損害について提起した訴えや訴訟。

1. 製品の概要

主な特長

- * Sony Super Low Light Sensitivity 2.1MP Starvis CMOS Sensor
- * Wide Angle High Power LED with extended IR life cycle
- * Long IR beam Distance: up to 40M View at "0" Lux
- * Real WDR 2MP 30fps/ ROI WDR
- * EX-SDI & CVBS 同時出力
- * 熱強化Glass材質のFront Window装着 → 時間の経過に伴う劣化防止
- * 外部空気の流入を封じ込むOSD CAP構造 (OSDやLensを操作する際、湿気の流入の遮断する)
- * EX-SDI video transmission up to 500M(5C-HFBT) / 300M(3C-2V)
- * EX-SDI UCC 支援 (Up to Coax Communication)
- * RS-485 Communication (Pelco-D)
- * Motorized 2.8"12mm x4.4 Optical Zoom Smart Focus Lens
- * Quick and easy OSD control
- * 2D/3D DNR (Digital Noise Reduction)
- * Anti-Saturation (Smart IR)
- * Dust and Moisture free (IP67 Waterproof)
- * 12VDC

製品仕様

MODEL	LC-61MER
Image sensor	Sony 1/2.8inch2.1MP Starvis CMOS Sensor
H. Resolution	1100 TV Lines
Total Pixel	1945(H) x 1105(V) 2.15 Megapixel
Effective Pixels	1945(H) x 1087(V) 2.13 Megapixel
Scanning system	Progressive scan
Video output	EX-SDI: 1920 x 1080P 30fps, CVBS: 560i
S/N ratio	More than 60dB (AGC OFF / Weight ON)
OSD	
PRIVACY MASK	ON / OFF (4 zone)
MOTION Detection	ON / OFF (4 zone)
ACE	OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
MIRROR	OFF / MIRROR / V-FLIP / ROTATE
D-ZOOM	1X ~ 16X
Min. Illumination	0 Lux (IR On)
White Balance	AUTO / MANUAL / PRESET / AUTO ext.
Shutter Speed	AUTO / MANUAL (1/30 ~ 1/30,000 NTSC, 1/25 ~ 1/26,500 PAL)
Sens-up	AUTO / OFF (Selectable Limit x2 ~ x32)
BLC	OFF / BLC / HSBLC / WDR
Anti-Saturation	OFF / ON
Gain Control	0 ~ 10
2D/3D DNR	OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
DAY / NIGHT	AUTO / COLOR / BLACK & WHITE / AGC / AGC+IR
SHARPNESS	0 ~ 10
LENS Shading	ON / OFF
DEFOG	ON / OFF
Lens	
Lens	2.8-12mm Motorized DC Iris Lens (Smart Focus)
IR Distance	40M
Electrical	
Power Source	12V DC
Operating current	150mA (IR Off), 480mA (IR On)
Operating Temperature	-10°C ~ 50°C
Operating Humidity	[Humidity: 0% RH ~ 90% RH]
Measurement (mm)	95.8(W) x 86(H) x 278.7(D) (Including bracket)
Weight (Approx.)	1300g

* 製品仕様は改善のため告知なく変わることがあります。

2. 各部分に名称と機能

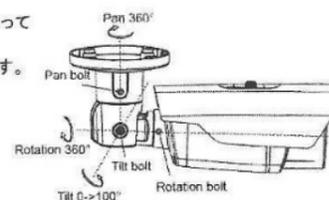
2-1. 製品構成



3. 設置方法

3-1. 軸の調節

便利な3軸回転調節装置によって (PAN, Tilt, Rotate) すべての設置環境で容易に設置できます。



3-2. 取り付け調整方法

【ベース固定穴の施工】

- この機器は天井面、壁面の補強材が通っている丈夫な場所に取り付けてください。木材や石膏ボード以外の金属素材やコンクリートなどに取り付ける場合は、天井や壁の材質に見合ったアンカーと取り付けネジで確実に取り付けてください。

【防水処理について】

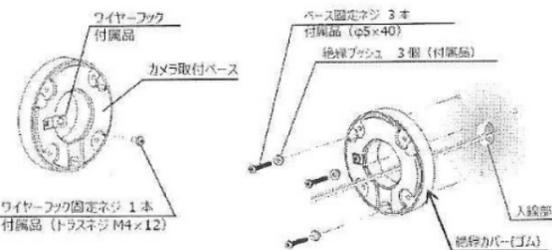
- カメラ本体は防水対応ですが、付属のカメラ取付ベースは防水対応ではありません。屋外に設置する場合は、取付ネジ部や入線部はコーキング材料にて防水処理を必ず行ってください。
- 映像及び電源ケーブルの接続部は自己融着タイプの絶縁テープを巻いて必ず防水処理を行ってください。

(1) カメラを壁面又は天井に取り付ける

- ワイヤーフックの取り付け
- ワイヤーフックを付属のワイヤーフック固定ネジでカメラ取付ベースに固定します。

(2) カメラ取付ベースの施工

- 付属のベース固定ネジに絶縁プッシュを通し、カメラ取付ベースを固定します。



* 取付ネジ及びアンカーは付属していますが、壁、天井の材質や構造、またカメラの総重量を考慮して、適切なアンカーボルトや取付ネジをご用意ください。

《ご注意》

- カメラ取付ベースの絶縁カバー(ゴム)と絶縁プッシュを使用しない場合、雷サージやノイズの影響を受ける場合があります。特に金属面(金属ポール、H鋼など)に取付時、影響を受けやすくなります。そのため、雷サージ/ノイズによる影響を軽減するため、カメラ取付ベースの絶縁カバー(ゴム)と絶縁プッシュを必ず使用し、取付面とカメラ筐体間の絶縁を確保してください。
- 壁面に取り付ける場合は、必ずワイヤーフックのワイヤー抜き差し口を上側を向くように取り付けてください。下側になると、落下防止ワイヤーが使用できません。

③ 落下防止ワイヤー及びケーブル接続

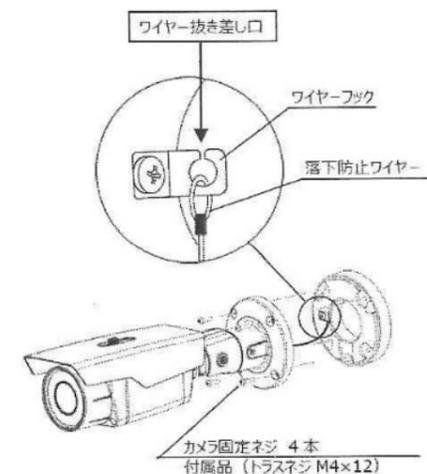
- 落下防止ワイヤーをカメラ取付ベースのワイヤーフックに引っ掛けます。その後、ケーブルの接続を行ってください。

※ 落下防止ワイヤーは必ず取付けてください。落下防止ワイヤーを取付けずにカメラ本体が落下した場合は、責任を負いかねます。

④ カメラの取り付け

- 付属のカメラ固定ネジでカメラ本体を固定します。

- 設置場所がカメラや設置構造物の総重量の4倍以上を十分に耐えられる場所か事前にご確認ください。
- 製品を設置する際に、製品を落とさないように注意してください。又、設置場所の下には人が接近しないようご注意ください。

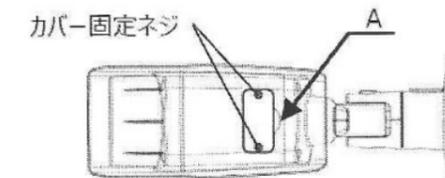


※ ワイヤーやケーブルがかみ込まないように注意してください。

3-3. カメラ調整(設定)方法

(1) スイッチカバーをはずす

スイッチカバー取り付けネジ(2点)をドライバーで緩めて、A部の凹にドライバーなど工具を斜めから差し込み、スイッチカバーを押し上げて外します。



(2) 調整用モニターへの接続

カメラとモニター間が離れている場合、下記の手順でカメラの近くでモニターを見ながら調整することができます。(手順1) 付属のモニター出力用ケーブルを調整用映像出力コネクタに差し込みます。(手順2) モニター出力用ケーブルに同軸ケーブルを接続します。 ※ 調整用の映像出力ですので、調整時以外は使用しないでください。

